

〔科目名〕 知の挑戦 I				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 佐々木てる						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 アートマネジメントと創造都市:NEBUTA アートを中心として							
〔演習内容〕 青森ねぶた祭における山車としてのねぶたの技法に注目し、その芸術性NEBUTAアートを追求する。同時にその芸術性を青森市の特徴として内外に示すことを、アートマネジメントと創造都市の視点から学ぶ。またフィールド調査を通じて、他の地域のアートマネジメントの事例を学ぶ。							
〔科目の到達目標〕 与えられた課題に対し、しっかり取り組める。 調査を通じて自らテーマを考え、まとめることができる。 まとめたことを、他者と協力しながらプレゼンテーションができる。							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3 ○	DP4 ○	DP1 ○	DP2 ○	DP3	
〔前提条件〕 ①本ゼミは学外の多くの人に会う機会が多い。そのため人に柔軟に対応でき、さらにコミュニケーションができる学生が望ましい。 ②本ゼミは基本的には聞き取り調査の技法を学ぶことを前提にしているので注意してほしい。 ③本ゼミはアート・芸術関係をテーマしているため、そのテーマに全く興味関心がない学生は他のゼミを選択することが望ましい。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) ゼミ活動への参加。調査への参加。研究報告、ゼミ報告書の作成。							
〔教科書等〕							
〔実務経歴〕							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
春学期	先行研究の整理。 調査計画の立案。 青森市とNEBUTA アートについて実践的に学習。						
夏学期 間	ねぶた祭に参加し、アート性を確認。 9月に調査を実施。 大学祭ねぶた展示の準備を行う。						
秋学期	収集したデータを報告できる状態にまとめる。 11～12月:シンポジウムにて、研究テーマの報告を行う。 報告内容を中心に報告書をまとめる。 1月:報告書を完成させる。						